

2019年度 助成一覧

※2019年度より年度表記を採択年度から実施年度に統一

1. 国際学術交流援助

国際研究集会援助

	採択 (申請)	援助金額
合計	28件 (45件)	1,400万円

2020年度 助成一覧 (2019年度採択)

2. 研究助成

		採択 (申請)	助成金額
(1) 新規	自然科学	14件 (26件)	1,820万円
	人文・社会科学	14件 (24件)	1,725万円
	小計	28件 (50件)	3,545万円
(2) 継続	自然科学	15件 (15件)	1,630万円
	人文・社会科学	7件 (7件)	825万円
	小計	22件 (22件)	2,455万円
合計	50件 (72件)	6,000万円	

3. 研究者交流援助

		採択 (申請)	援助金額
派遣	長期	3件 (8件)	1,175万円
	短期	2件 (4件)	315万円
招へい	長期	0件 (2件)	0万円
合計		5件 (14件)	1,490万円

4. 国際学術交流援助

(1) 国際研究集会援助

	採択 (申請)	援助金額
合計	28件 (42件)	1,400万円

(2) 国際共同研究援助

	採択 (申請)	援助金額
新規	3件 (25件)	1,520万円
合計	3件 (25件)	1,520万円

2020年度助成総額 (2 + 3 + 4) 86件 1億410万円

1. 2019年度 国際学術交流援助 国際研究集会援助 採択者及び援助金額一覧

No.	会 議 名	期 間	開催地	申 請 者 (組織委員会委員長等)	援助 金額 (万円)
1	2019年岩盤動力学に関する沖縄サミット	19. 5. 7 ～ 5. 11	沖縄県 名護市	琉球大学工学部 教授 藍檀 オメル	50
2	第6回国際マムルーク会議	19. 6. 12 ～ 6. 17	東京 (早稲田大)	早稲田大学文学学術院 教授 大稔 哲也	50
3	人口減少都市シンポジウム2019	19. 6. 15～ 6. 23 (うち一日)	東京 (東京大)	東京大学大学院工学系研究科 特任研究員 矢吹 剣一	50
4	第4回次世代を担うコンクリート材料・構造国際シンポジウム	19. 6. 17 ～ 6. 19	金沢市	金沢工業大学大学院工学研究科 教授 宮里 心一	50
5	第14回国際環境エンリッチメント会議	19. 6. 22 ～ 6. 26	京都市 (京都大)	京都大学野生動物研究センター 教授 平田 聡	50
6	量子反応性散乱ワークショップ	19. 7. 1 ～ 7. 5	さいたま市 (埼玉大)	埼玉大学大学院理工学研究科 教授 高柳 敏幸	50
7	2019年機械学習とサイバネティクス国際会議およびウェブレット解析とパターン認識国際会議	19. 7. 7 ～ 7. 10	神戸市	兵庫県立大学大学院 シミュレーション学研究科 教授 畑 豊	50
8	サステイナブル建築都市国際会議 東京 2019	19. 8. 6 ～ 8. 8	東京 (東京大)	東京大学生産技術研究所 教授 野城 智也	50
9	第5回水の再利用シンポジウム	19. 8. 8 ～ 8. 9	横浜市	京都大学大学院工学研究科 教授 田中 宏明	50
10	第9回第二言語音声習得国際会議	19. 8. 30 ～ 9. 1	東京 (早稲田大)	早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 原田 哲男	50
11	第4回 先進自動車技術に関する大学連携国際シンポジウム	19. 9. 4 ～ 9. 6	厚木市 (神奈川工科大)	神奈川工科大学 工学教育研究推進機構 教授 井上 秀雄	50
12	第22回ネットワークに基づいた情報システムに関する国際会議 (NBIS-2019)	19. 9. 5 ～ 9. 7	大分市 (大分大)	福岡工業大学情報工学部 教授 バロリ・レオナルド	50
13	古学・人類学のための形態測定学国際会議	19. 9. 13 ～ 9. 15	仙台市 (東北大)	東北大学大学院文学研究科 教授 阿子島 香	50
14	国際リポソーム研究会議2019年	19. 9. 15 ～ 9. 18	札幌市 (北海道大)	北海道大学大学院薬学研究院 教授 原島 秀吉	50

No.	会 議 名	期 間	開催地	申 請 者 (組織委員会委員長等)	援助 金額 (万円)
15	第20回ホウ素、ホウ化物および関連物質国際会議	19. 9. 22 ～ 9. 27	新潟市	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 木村 薫	50
16	第12回プラズマ応用科学国際シンポジウム	19. 9. 24 ～ 9. 28	甲府市 (山梨大)	大阪大学接合科学研究所 招聘教授 小林 明	50
17	第14回日韓中地理学会議	19. 10. 18 ～ 10. 21	岡山市 (岡山大)	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 金 科哲	50
18	第12回太平洋鋼構造会議 (PSSC2019)	19. 11. 9 ～ 11. 11	東京 (東京工業大)	東京工業大学環境・社会理工学院 教授 竹内 徹	50
19	PPN9東京：第9回 西アジア新石器時代石器研究 国際会議	19. 11. 12 ～ 11. 16	東京 (東京大)	東京大学総合研究博物館 教授 西秋 良宏	50
20	第23回非弾性イオン表面衝突に関する国際会議	19. 11. 17 ～ 11. 22	松江市	物質・材料研究機構 主席研究員 鈴木 拓	50
21	第11回環境調和型設計とインバースマニュファクチャリングに関する国際シンポジウム	19. 11. 25 ～ 11. 27	横浜市	産業技術総合研究所 主任研究員 松本 光崇	50
22	第29回一般相対性理論・重力国際会議	19. 11. 25 ～ 11. 29	神戸市 (神戸大)	神戸大学大学院理学研究科 教授 早田 次郎	50
23	地球科学技術に関わる国際シンポジウム2019	19. 11. 28 ～ 11. 29	福岡市 (九州大)	九州大学大学院工学研究院 教授 佐々木 久郎	50
24	国際シンポジウム「ハルハ河・ノモンハン戦争80周年：新研究と新成果」	19. 11. 30	東京 (昭和女子大)	昭和女子大学国際学部 教授 ボルジギン・フスレ	50
25	国際岩の力学学会2019特別会議 - 第5回若手研究者国際岩の力学シンポジウム・革新的未来のための岩の力学シンポジウム	19. 12. 1 ～ 12. 4	沖縄県 宜野湾市	山口大学大学院理工学研究科 教授 清水 則一	50
26	第4回 アジア「法と社会」学会議	19. 12. 13 ～ 12. 15	豊中市 (大阪大)	大阪大学大学院法学研究科 教授 福井 康太	50
27	ハイドロジェノミクス国際会議	20. 1. 5 ～ 1. 10	札幌市	東北大学材料科学高等研究所 教授 折茂 慎一	50
28	第6回国際北極研究シンポジウム (ISAR-6)	20. 3. 2 ～ 3. 6	東京 (一橋大)	岡山大学大学院自然科学研究科 教授 青木 輝夫	50
2019年度 国際研究集会 採択合計 28件					1,400

2. 2020年度 研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1)新 規

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額(万円)
1	土木学会	オザワ ミツオ 小澤満津雄	群馬大学大学院 理工学府 准教授 (コンクリート工学)	火災時におけるコンクリート用補修材料の爆裂評価法の開発	120
2	土木学会	スズキ トキユキ 鈴木素之	山口大学大学院 創成科学研究科 教授 (地盤工学)	貯水位変動を受けた溜池堤体からの細粒土粒子の漏出進行メカニズムの解明	105
3	土木学会	ヤマナカ ミル 山中稔	香川大学 創造工学部 教授 (地盤工学)	近世城郭石垣が有するせん断および土圧抵抗力に関する実証的研究	115
4	日本音響学会	シモクラリョウタ 下倉良太	大阪大学大学院 基礎工学研究科 准教授 (音響学)	屋外防災無線の明瞭度向上を目的とした都市インパルス応答の推定-打ち上げ花火と深層学習を用いた異なるアプローチ-	120
5	日本建築学会	スギモト クニヨシ 杉本訓祥	横浜国立大学 都市・イノベーション研究院 准教授 (建築構造)	スラブ付き鉄筋コンクリート梁部材の主筋とコンクリート間の付着挙動が復元力特性に及ぼす影響	150
6	日本建築学会	ナカノ タカハル 中野尊治	大阪大学大学院 工学研究科 助教 (建築構造学)	不整形基盤をもつ軟弱地盤層に建設された構造物の耐震評価技術の開発	145
7	日本建築学会	マツイ リョウタ 松井良太	北海道大学大学院 工学研究院 准教授 (建築学)	鋼材ブレースの塑性変形性能を定量化した崩壊解析手法のための部材モデルの提案	170
8	日本建築学会	カウ タカアキ 加藤孝明	東京大学 生産技術研究所 教授 (地域安全システム学)	市街地延焼シミュレーションモデルの横断的特性分析と検証方法の確立	135
9	空気調和・衛生工学会	トサダ カナコ 豊貝佳奈子	福岡女子大学 国際文理学部 准教授 (建築設備)	住宅における衛生器具のユニバーサルデザイン化のための基本要素抽出と標準化	115
10	地盤工学会	タカイ アツシ 高井敦史	京都大学大学院 地球環境学堂 准教授 (環境地盤工学)	地下温暖化が地盤の環境安全性に与える影響の評価	190

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額(万円)
11	日本火災学会	ハセミ ユウジ 長谷見雄二	早稲田大学 理工学術院 教授 (建築防災)	歴史的市街地のファサードに適した意匠の外部開口部の延焼防止技術の開発研究	225
12	日本都市計画学会	マツモトクニヒコ 松本邦彦	大阪大学大学院 工学研究科 助教 (都市・地域計画)	観光・活性化が進行する伝統的集落におけるオーセンティシティ継承のための計画論	75
13	日本都市計画学会	イズミヤマリ 泉山墨威	東京大学 先端科学技術研究センター 助教 (都市工学)	ストリートにおけるシティベンチ政策の実態と効果ー国内のベンチ政策改善に向けた、海外都市のシティベンチ政策の戦略・密度・アクティビティ分析ー	75
14	農業農村工学会	シバタ トシユキ 柴田俊文	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授 (地盤工学)	提体のり面上でのSWS試験結果を用いた浸透破壊のリスク評価	80
15	早稲田大学文学学術院	ジョウクラ マサヨシ 城倉正祥	早稲田大学 文学学術院 教授 (東アジア考古学)	古墳中期巨大前方後円墳の設計原理に関する考古学的研究ー最新の三次元測量・地中レーダー探査の成果からー	120
16	早稲田大学大学院政治学研究科	ヤマダ ヨウ 山田 耕	早稲田大学大学院 政治学研究科 准教授 (災害報道分析)	破局噴火災害をめぐるリスクコミュニケーション	75
17	早稲田大学創造理工学研究科	ササキ ヨウ 佐々木葉	早稲田大学 創造理工学研究科 教授 (景観デザイン)	「潟普請」の推進による湿地都市新潟の戦略的地域社会デザインの実践	120
18	早稲田大学人間科学学術院	サトウ マサユキ 佐藤将之	早稲田大学 人間科学部 准教授 (環境心理学)	高齢者子どもの居合わせからみた幼老複合環境の探求	195
19	早稲田大学理工学術院	アキヤマ ツヨシ 秋山充良	早稲田大学 創造理工学術院 教授 (耐震構造)	東京の都市災害・被害予測と防災・減災研究出版シリーズの検証調査研究	200
20	東京大学史料編纂所	クロシマ サトル 黒嶋 敏	東京大学 史料編纂所 准教授 (歴史学)	正保琉球国絵図の研究資源化とデジタルアーカイブの構築	120

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額(万円)
21	東京大学 史料編纂所	マツカタ フユコ 松方冬子	東京大学 史料編纂所 准教授 (日本近世史)	外交の世界史の構築－15～19世紀ユー ラシアにおける交易と政権による保 護・統制－	135
22	東京大学 史料編纂所	エハラ マサハル 榎原雅治	東京大学 史料編纂所 教授 (日本中世史)	歴史史料による日本中世村落景観の復 元とその長期持続に関する研究	80
23	京都大学 経済研究所	モリ トモヤ 森 知也	京都大学 経済研究所 教授 (都市・地域・空間経済学)	都市集積と地域経済圏形成の要因分 析：理論・実証分析枠組の開発と応用	120
24	筑波大学 医学医療系	トクダ カツミ 徳田克己	筑波大学 医学医療系 教授 (バリアフリー論)	観光資源となっている歴史的建造物に おけるバリアフリー状況の調査と共生 空間への提案	110
25	東京藝術 大学 美術学部	ツジシンイチロウ 辻慎一郎	東京藝術大学 美術学部 教育研究助手 (近代建築史)	近代東京・大阪の劇場建築における劇 場計画の変容過程に関する研究	80
26	東京藝術 大学大学院 美術研究科	ウエノ カツヒサ 上野勝久	東京藝術大学大学院 美術研究科 教授 (建築学)	近世建築における特異な形態の本堂内 宮殿(厨子)に関する建築史的研究	110
27	一橋大学 大学院 経営管理 研究科	ナカジマケンタロウ 中島賢太郎	一橋大学大学院 経営管理研究科 准教授 (経済学)	大規模スマートフォンGPS位置情報 データを用いた都市経済モデル構築と 都市交通インフラ評価	110
28	学習院大学 東洋文化 研究所	スズキ マイ 鈴木 舞	学習院大学 東洋文化研究所 助教 (中国考古学)	中国遼代の金属工芸に関する考古学的 研究－日本所蔵コレクション資料の活 用－	150
研究助成（新規） 計 28 件					3,545

(2) 継 続

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額(万円)
1	日本都市計画学会	ウスイ ヒロユキ 薄井宏行	東京大学大学院 工学系研究科 助 教 (都市工学)	現行のゾーニング制における街路景観の調和度の改善—敷地の規模・形状の多様性及び個々の建物形態の自由度(形態の外部不経済)と街路景観の調和度のトレード・オフに着目して—	90
2	日本都市計画学会	ムラヤマアキト 村山顕人	東京大学大学院 工学系研究科 准 教 授 (都市計画)	レスポンシブル・ツーリズムを軸とする持続的地域開発のモデル構築—カンボジア・プレアビヒア州における実践的問題解決型研究—	140
3	日本建築学会	イケダ ヨシキ 池田芳樹	京 都 大 学 防 災 研 究 所 教 授 (建築構造)	鉄骨造建物の耐震性評価を向上させる振動計測記録の有効利用に関する研究	45
4	日本建築学会	ナカダ ヨウゾウ 中田幸造	琉 球 大 学 工 学 部 准 教 授 (建築構造学)	増打ちした短い無筋の袖壁を鋼板と緊張PC鋼棒の能動横拘束により既存RC柱に一体化する強度靱性型耐震補強法の開発	120
5	日本建築学会	ハナザトシカズ 花里利一	三重大学大学院 工学研究科 教 授 (地震工学)	木構造と組積構造の接合性能に着目した歴史的木骨組積造建造物の耐震安全性	105
6	日本建築学会	サウ ノブタケ 佐藤布武	名 城 大 学 理 工 学 部 助 教 (建築計画)	伝統的な植物資源の活用方法の評価と再編による散居景観の継承	130
7	日本建築学会	タカトリ チカ 高取千佳	九州大学大学院 環境学研究科 准 教 授 (都市計画)	管理・利用・環境機能の総合評価に基づく都市周縁部の緑地計画の提案	105
8	日本建築学会	クロイシ いずみ 黒石いずみ	青山学院大学 総合文化政策学部 教 授 (建築史)	戦後日本の最小限住宅をめぐる建築デザインの国際的文化創造：冷戦期アメリカにおける日本の建築的生活美学の再解釈と日本の住宅デザイン運動の相互作用	135
9	日本建築学会	ヒラヤマイクオ 平山育男	長岡造形大学 造 形 学 部 教 授 (建築歴史)	J. コンドルが残したスケッチ・ブックの研究	120
10	土木学会	タニグチ ソム 谷口 望	前橋工科大学 工 学 部 准 教 授 (構造工学)	i-construction適応に向けた橋梁における限界状態設計の高精度化に関する研究	100

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額(万円)
11	土木学会	シリシゴリンゴ・ディオニシウス・マンリー	横浜国立大学 先端科学高等研究院 特任教員(准教授) (構造工学)	耐震補強が必要な都市内高速高架橋上の照明柱の抽出法とそのための画像による振動計測法に関する研究	105
12	土木学会	ミヤシタ タケン 宮下 剛	長岡技術科学大学大学院 環境社会基盤工学専攻 准教授 (鋼構造)	炭素繊維シートを用いた鋼構造物の補修	120
13	土木学会	ハシカズユキ 林 和幸	和歌山工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授 (地盤工学)	地中炭酸カルシウム沈殿による地下水浄化・金属資源回収システムの開発	75
14	日本海洋学会	シムラ タケン 芳村 毅	北海道大学大学院 水産科学研究院 准教授 (海洋化学)	北海道サロマ湖での持続可能なホタテガイ養殖を実現するためのエサ環境の定量的評価	115
15	日本火災学会	クワナ カズノリ 桑名一徳	山形大学大学院 理工学研究科 准教授 (火災安全科学)	大規模林野火災における延焼速度予測モデルの確立	125
16	東北大学 東北アジア研究センター	ヒラノ ナオト 平野直人	東北大学 東北アジア研究センター 准教授 (地質学)	根室・歯舞群島における異質な火成活動・地形・気候・文化・農産物システム	115
17	早稲田大学 文学学術院	カバタ ユキツグ 田畑幸嗣	早稲田大学 文学学術院 准教授 (東南アジア考古学)	前近代日本＝カンボジア間交流史の構築：出土陶磁器と日本＝カンボジア往復書簡に基づく歴史・考古学研究	115
18	早稲田大学 大学院 創造理工学研究科	コイワ マサキ 小岩正樹	早稲田大学大学院 創造理工学研究科 准教授 (建築学)	サンボー・プレイ・クック遺跡群にみる古代クメール都城の構造と変容	75
19	筑波大学 人文社会系	タニグチヨウコ 谷口陽子	筑波大学 人文社会系 准教授 (保存科学)	世界遺産カッパドキア・聖シメオン教会の保全に関する科学的研究	130
20	東京大学 史料編纂所	ヤマグチヒデオ 山口英男	東京大学 史料編纂所 教授 (古代日本史)	平安時代儀式史料の統合解析と学術資源化	145

No.	推薦組織・機関	氏名	所属機関・職名	研究課題	助成金額 (万円)
21	九州大学 大学院 人間環境学 研究院	クロセ タケフミ 黒瀬 武史	九州大学大学院 人間環境学研究院 准 教 授 (都市計画学)	人口減少都市の空き地管理における土地利用政策と住民活動の連携手法に関する研究	100
22	名古屋大学 大学院 法学研究科	ハヤシ シュウヤ 林 秀弥	名古屋大学大学院 法 学 研 究 科 教 授 (経済法)	公共調達制度の国際比較－競争性の確保と社会的価値の追求－	145
研究助成（継続）				計 2 2 件	2,455

研究助成	合 計	5 0 件	6,000
------	-----	-------	--------------

3. 2020年度 研究者交流援助 採択者及び援助金額一覧

派遣（研究者海外派遣援助）

No.	推薦 組織・機関	氏名 所属機関・職名	研究課題	派遣先	派遣期間	援助金額 (万円)
1	北海道大学 大学院 工学研究院	タナカ ガク 田中 岳 北海道大学大学院 工学研究院 助教	湿地河川の形態力学と湿原 再生への応用	アメリカ (イリノイ 大学)	2020.09.01 ～ 2021.08.31 (365日) (長期)	395
2	東京理科大学 工学部	イトウ タクミ 伊藤拓海 東京理科大学 工学部 教授	建築構造物の構造レジエ ンスと損傷モニタリングの 研究	アメリカ (リーハイ 大学)	2020.10.01 ～ 2020.12.22 (83日) (短期)	149
3	名古屋大学	ミウラ タイト 三浦泰人 名古屋大学大学院 工学研究科 助教	RBSM-TNM-Multi Phase ModelによるASR/DEFの膨張 メカニズムの解明	フランス (トゥールーズ 第三大学)	2020.04.01 ～ 2021.03.31 (365日) (長期)	385
4	名古屋大学 アジア共創教育 研究機構	ハヤシ シュウヤ 林 秀弥 名古屋大学 アジア共創教育 研究機構 教授	地区防災計画制度の比較法 的研究	ドイツ (マックスプラ ンク比較法・国 際 私法研究所)	2020.10.01 ～ 2021.09.30 (365日) (長期)	395
5	京都大学 東南アジア 地域研究所	イシカワ イボル 石川 登 京都大学 東南アジア地域研究所 教授	東南アジア最後のフロン ティア：泥炭湿地プラン テーション開発と生存基盤 保全に関する研究	アメリカ (カリフォルニ ア大学)	2020.09.01 ～ 2020.11.30 (91日) (短期)	166
派遣 計 5件						1,490

招へい（外国人研究者招へい援助）

該当なし

研究者交流援助	合計 5件	1,490
---------	-------	-------

4. 2020年度 国際学術交流援 助採択者及び助成金額一覧

(1) 国際研究集会援助

No.	会議名	期 間	開催地	申請者	援助金額 (万円)
1	第4回有機電池国際会議	20. 5. 14 ～ 20. 5. 17	東京 (早稲田大)	早稲田大学理工学術院 教授 小柳津 研一	50
2	第13回有機非線形光学国際会議・有機 フォトンクス・エレクトロニクス国際会 議2020	20. 5. 19 ～ 20. 5. 22	奈良市	情報通信研究機構 上席研究員 大友 明	50
3	第50回IEEE 多値論理国際シンポジウム	20. 5. 20 ～ 20. 5. 22	宮崎市	宮崎大学工学教育研究部 教授 淡野 公一	50
4	アジア太平洋モンスーン地域における水 文・水資源に関する東大生研シンポジウ ム	20. 5. 22 ～ 20. 5. 23	東京 (東京大)	東京大学未来ビジョン研 究センター 教授 沖 大幹	50
5	第18回赤堀コンファレンス(日独科学シ ンポジウム)	20. 5. 24 ～ 20. 5. 28	横浜市・ 箱根町	東京工業大学生命理工学 院 教授 三原 久和	50
6	第19回レチナル蛋白質国際会議	20. 6. 1 ～ 20. 6. 6	志摩市	名古屋工業大学大学院工 学研究科 教授 神取 秀樹	50
7	第25回物理有機化学国際会議	20. 7. 5 ～ 20. 7. 10	広島市	広島大学大学院理学研究 科 教授 安倍 学	50
8	国際文化政策学会	20. 9. 1 ～ 20. 9. 4	京都市 (同志社大)	東京藝術大学大学院国際 芸術創造研究科 教授 熊倉 純子	50
9	第20回 高電離イオン物理学国際会議	20. 9. 7 ～ 20. 9. 11	松江市	首都大学東京理学部 教授 田沼 肇	50
10	計算化学の理論と応用国際会議2020	20. 9. 7 ～ 20. 9. 12	札幌市 (北海道大)	北海道大学大学院理学研 究院 教授 武次 徹也	50
11	第9回ニトロキシドラジカルに関する国 際会議	20. 9. 13 ～ 20. 9. 17	東京 (慶應義塾大)	慶應義塾大学理工学 教授 吉岡 直樹	50
12	第15回先進自動車制御国際シンポジウム	20. 9. 14 ～ 20. 9. 18	厚木市 (神奈川工科大)	神奈川工科大学創造工学 部 教授 山門 誠	50
13	世界地震工学会議／特別企画Brain Storming会議	20. 9. 15 ～ 20. 9. 18	仙台市	東京大学生産技術研究所 教授 目黒 公郎	50
14	国際フォーラム「日本のODA とアジア： 再評価の試み」	20. 9. 18 ～ 20. 9. 20	東京	桜美林大学グローバル・ コミュニケーション学群 教授 李 恩民	50
15	アジア犯罪学会 第12 回年次大会	20. 10. 2 ～ 20. 10. 5	京都市 (龍谷大)	龍谷大学法学部 教授 石塚 伸一	50

No.	会議名	期 間	開催地	申請者	援助金額 (万円)
16	第7回構造物の信頼性とその応用に関するアジア環太平洋シンポジウム	20. 10. 4 ～ 20. 10. 8	東京 (東京大)	東京大学大学院工学系研究科 教授 高田 毅士	50
17	第47回国際核酸化学シンポジウム	20. 10. 14 ～ 20. 10. 16	東京 (東京理科大)	東京理科大学理学部 教授 鳥越 秀峰	50
18	第8回アジア結晶成長結晶技術国際会議	20. 10. 19 ～ 20. 10. 22	宮崎県	東京大学生産技術研究所 教授 藤岡 洋	50
19	第5回音響シーン識別および音響イベント検出に関する国際ワークショップ	20. 10. 26 ～ 20. 10. 27	国分寺市	首都大学東京システムデザイン学部 教授 小野 順貴	50
20	第37回国際建設ロボットシンポジウム	20. 10. 26 ～ 20. 10. 30	北九州市	立命館大学理工学部 教授 建山 和由	50
21	第15回ブロードバンドと無線コンピューティング、通信およびその応用に関する国際会議(BWCCA-2020)	20. 10. 28 ～ 20. 10. 30	米子市	福岡工業大学情報工学部 教授 バロリ・レオナルド	50
22	第18回ACM 組込みネットワークセンサシステム会議 ならびに第7回ACM高エネルギー効率建築、都市および交通システム会議	20. 11. 16 ～ 20. 11. 20	横浜市	慶應義塾大学環境情報学部 教授 中澤 仁	50
23	「計量政治学の最先端」セミナー	20. 11. 28 ～ 20. 11. 29	東京 (早稲田大)	早稲田大学政治経済学術院 准教授 高橋 百合子	50
24	第10回 国際ワークショップ 電子機能性有機物質の先端分光	20. 11. 30 ～ 20. 12. 3	東京 (東京大)	東京大学物性研究所 教授 吉信 淳	50
25	第3回「ベルギー学」シンポジウムー日本とベルギーの交流史ー	20. 12. 11 ～ 20. 12. 12	上智大他	都留文科大学地域交流研究センター 准教授 山口 博史	50
26	第6回ESG国際シンポジウム	21. 3. 15 ～ 21. 3. 17	京都市	京都大学防災研究所 特定教授 川瀬 博	50
27	胸腺とT細胞に関する国際研究集会	21. 3. 1 ～ 21. 3. 5	京都市 (京都大)	京都大学ウイルス・再生医科学研究所 教授 河本 宏	50
28	マルチメディア情報処理および検索に関する国際会議	21. 3. 22 ～ 21. 3. 24	東京 (東京大)	電気通信大学大学院情報理工学研究科 教授 柳井 啓司	50
2020年度 国際研究集会 合計 28件					1,400

(2) 国際共同研究援助

新 規

No.	氏 名	所属機関・職名	研 究 課 題	海外研究者グループ 代表者	助成金額 (万円)
1	カウ ヒロノリ 加藤浩徳	東京大学大学院 工学系研究科 教 授 (交通計画)	東南アジアにおけるICTを 活用した車両配車アプリ サービスの社会に与える影 響に関する研究	チュラロンコン大学 准教授 サクシス・チャレムポン (タイ)	540
2	クラタ マサヒロ 倉田真宏	京 都 大 学 防 災 研 究 所 准 教 授 (建築耐震構造)	施工慣習・品質の地域性に 柔軟に適合する建築構造の 開発：中南米・オセアニア 地域における高性能鋼構造 の開発	メキシコ自治大学 教授 ティツィアーノ・ペレア (メキシコ)	450
3	マツモト タカシ 松本高志	北海道大学大学院 工 学 研 究 院 教 授 (橋梁工学)	UHPFRC複合構造による橋梁 構造物の疲労・環境耐久性 向上に関する国際連携	チェコ工科大学 教授 カベレ・ペトル (チェコ)	530
国際共同研究援助（新規） 計 3 件					1,520

継 続

今年度より募集再開のため、該当なし

国際共同研究援助 合 計 3 件	1,520
------------------	-------